

2018年度マッシミリアーノ・バッジヨ氏ピアノ特別講義（公開レッスン）

1. 日 時 : 2018年11月16日(金) 15時15分～18時30分
2. 場 所 : F号館 434教室
3. 対象学生【必修】 : 大学院ピアノ研究室生 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : マッシミリアーノ・バッジヨ氏 (Massimiliano Baggio)

1961年イタリア、ミラノ生まれ。ミラノ・ヴェルディ音楽院を最優秀で卒業。引き続きセルジオ・フィレンティノー、アントニオ・バリスタ、マウリーノ・ジョーンズ、ダリオ・デ・ローザの元で研鑽を積む。

1975年 クリスチーナ・フロシーニとピアノデュオを結成。以来、数多くの演奏会、オーケストラとの共演、RAI、WDR テレビ・ラジオ出演、Sarx レコードでのレコーディングなどを行っている。シューベルトの四手連弾曲全曲演奏をしたイタリアで唯一のデュオでもある。

1982年ジャン・バチスタ・ヴィオッティ国際コンクール、1986年セルジオ・ロレンツィコンクールなど、デュオとして数々の国際的な賞を受賞。ピアノデュオや歌手との共演、室内楽グループの一員としてイタリアの重要な音楽祭の他、ベルリン、ストックホルム、アメリカ、韓国、ロシアなどで活発な演奏活動を展開している。

イタリア国内では、Settimane Musicali di Stresa、Istituzione Universitaria dei Concerti、Festival dei due Mondi、Societa dei Concerti、Grande Orchestra Sinfonica 'G. Verdi'、GOG、Unione Musicale、Amici della Musica 等で演奏。1996年、1999年にはミラノ・スカラ座の舞台に立ち、2000年には音楽雑誌「アマデウス」のCDに彼らの演奏によるシューベルト連弾曲が収録された。

30年間にわたりミラノ・ヒューマンソサエティの音楽活動を担当、2000年にはRAIラジオ番組を主宰した。

ミラノ音楽院教授として、リトアニア・アカデミー、シュトゥットガルト音楽大学、アイスランド・アカデミー、カンザス大学、ジョン・J・カリ音楽学校、モントレア州立大学、スヴィツェラ音楽院、ラ・クルーナ高等音楽院、スンシン大学などで定期的にピアノデュオの上級マスタークラスを開催。

2016年より、ミラノ・ヴェルディ音楽院副学長。

5. 講義概要 :

～ 公開レッスン ～	
15:15～16:00	造座 千晴 F.リスト「伝説」より第2番「水の上を歩くパオラの聖フランチェスコ」S.175-2
16:00～16:45	水谷 知夏 R.シューマン 暁の歌 op.133
16:45～17:00	休憩
17:00～17:45	中島 玲美 J.ブラームス ピアノ・ソナタ 第1番 ハ長調 op.1 第1楽章
17:45～18:30	池田 佑香 F.ショパン スケルツォ第1番 ロ短調 op.20